

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>・ 石川啄木を通じた、函館市との連携や友好関係の締結を促進されたい。また、他都市との連携や友好関係を作る際には、啄木のみでなく、新渡戸稲造を初めとした盛岡市の偉人の業績も考慮いただきたい。</p>	<p>函館市とは、啄木かるた大会において小学生の相互派遣を行っており、平成29年度には両市の教育長が双方の大会を視察するなど、交流を図っておりますので、今後におきましても、多様な交流の促進を図ってまいりたいと存じます。</p> <p>また、平成31年2月に友好都市として提携する東京都文京区には、新渡戸稲造や金田一京助が居を構えたことがあるなど、石川啄木以外にも、本市との縁がありますことから、文京区と相談しながら、様々な交流について検討してまいりたいと存じておりますし、今後、他都市との交流する際には、本市が輩出した偉人や業績を介した交流の可能性についても探っていきたいと存じております。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課・教育委員会事務局歴史文化課）</p>
<p>【保健福祉部】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ 不登校や引きこもりの子ども若者に対するアウトリーチ事業を実施して頂きたい。「不登校・ひきこもりセミナー」を実施し啓発活動を実施して頂きたい。</p>	<p>不登校生徒につきましては、不登校生徒等対策相談員を含め、教職員が家庭訪問等をし、生徒の実態に合わせた指導を行っております。</p> <p>ひきこもりに対するアウトリーチ事業の実施につきましては、家族会の方から、アウトリーチはタイミング等を慎重に見極める必要があるとのお話があったことから、関係機関等の意見を伺いながら研究してまいります。</p> <p>また、30年12月に、「ひきこもり」をテーマとした市民向けセミナーを実施することとしております。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部地域福祉課，教育委員会事務局学校教育課）</p>
<p>【都市整備部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 鉾屋町地区は重要伝統的建造物群保存地区を目指していただきたい。</p>	<p>鉾屋町地区につきましては、平成23年11月に策定した「大慈寺地区まちづくり計画」に基づき、盛岡町家の保存と街並み形成の誘導を図ることとしており、平成24年度には、この計画に基づき、住民合意を踏まえ、都市計画法に基づく「地区計画」、景観法に基づく「景観地区」の指定を行い、地域住民との協働によるまちづくりを進めております。</p> <p>「重要伝統的建造物群保存地区」は、文化財保護法に基づく制度であり、指定要件に合</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【教育委員会関係】</p> <p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ 学力の向上とあわせて全国平均を下まわる体力の向上策を講じられたい。</p>	<p>致するか等文化財としての評価の問題がありますほか、現状変更規制がかけられることとなり、所有者や地元の合意形成等の課題となりますことから、地元の動向も注視しながら指定の可能性等について研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部景観政策課・教育委員会事務局歴史文化課）</p> <p>学力向上については、教員の指導力の向上を図るために、各校の校内研究会への指導主事の派遣や研究指定校による公開研究会の開催を行っております。また、平成21年度から学力向上に向けての全市的取組である「盛岡市学力向上プロジェクト」を推進してまいりました。</p> <p>その成果の継承と課題の解消に向け、27年度から名称を「盛岡市学力向上推進事業」と変更し、30年度は「学習課題を把握し、見通しをもつ活動」、「考え、学び合う活動」、「振り返る活動」の3つの活動を日々の授業に位置付けた授業改善に取り組んでおります。特に、「振り返る活動」においては、児童生徒の思考に焦点をあて、学びを自覚させたり、考えの深まりや広がりを図ったりすることにより、学習内容の確実な定着と学習に対する意欲の向上を目指しております。</p> <p>体力向上については、各校において、体力・運動能力調査の結果を基に、十分な運動量を確保しながら体育授業の改善に取り組むこと、日常的に小学生の外遊びを奨励することなどに取り組んでおります。また、体力向上に関する研究委託や教員研修を行うとともに、スポーツ推進課及び盛岡市体育協会の事業と連携を図りながら、体の基本的な動きや体力向上に関する研修会に参加するよう指導を行っております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ 職業観・社会観の醸成に地域人材を今以上に活用するようにしていただきたい。</p>	<p>盛岡市では、児童生徒の社会的・職業的自立のために必要な能力を育むため、平成19年度に、産業界や関係行政機関等を委員とする「キャリア教育推進協議会」を立ち上げ、各学校での実践を支援するため、「職場体験リスト」の作成やリーフレットの作成を行ってまいりました。</p> <p>職業に関する講話や授業協力をいただける人材を確保するため、28年度に「職場体験リスト」を刷新し、「職場体験受入・キャリアアドバイザーリスト」として新たに作成し、市</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内全域の学校教育施設等の整備促進計画案の公表（統廃合含む）をされたい。中学校での先行を行われたい。 <p style="text-align: right;">P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校司書の配置をして頂きたい。 <p style="text-align: right;">P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育予算を増やし、耐震工事・屋根塗装・老朽校舎整備・プール改修，トイレの洋式化など教育条件整備に努められたい。 	<p>内全小中学校へ配布いたしました。今後も引き続き、推進協議会委員の御協力をいただきながら、リストの掲載事業所の数や職種の充実を図ってまいります。また、地区の人材等を活用し、キャリア教育の充実を図るよう、各学校に働きかけてまいります。</p> <p>なお、各学校では、各教科や特別の教科道徳，総合的な学習の時間，さらには日常の諸活動において、地域の人とかかわる活動を行っております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>学校教育施設等につきましては、平成28年3月に策定された「盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画」に基づき整備しており、当該計画は、公表しております。</p> <p>盛岡市立小中学校の統廃合につきましては、平成21年4月に盛岡市小中学校適正配置基本方針を策定し、平成21年度から23年度までに基本方針に関して聴取等を行った保護者，学校関係者，地域からの意見等を踏まえ、平成24年11月に盛岡市小中学校適正配置基本計画を策定しております。</p> <p>計画では、中学校の統合を先行することについては特に触れてはおりませんが、地域との懇談等において、適正配置に関する意見や要望が出された場合には、適切に対応してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局総務課・学務教職員課）</p> <p>学校司書の配置につきましては、平成30年度は1名増員し、22校に11名を配置しております。今後も、学校図書館の整備・充実のため、配置人数の増員に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>耐震補強工事は、平成28年8月に完了しております。</p> <p>屋根塗装，老朽校舎整備及びプール改修につきましては、経過年数や老朽化の状況などにより、緊急度や優先度を勘案しながら，計画的に整備するよう努めてまいります。</p> <p>トイレの洋式化につきましては，各学校の状況を把握しながら，大規模改修工事に併せ，計画的に整備してまいりますとともに，国庫補助が認められた場合は，前倒して整備できるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局総務課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報教育の更なる推進に向けて、ICT整備・指導者育成に努められたい。 	<p>ICT整備につきましては、契約更新に併せ、児童・生徒用パソコンのタブレット化及び普通教室の無線LANの整備等に努めてまいります。</p> <p>指導者研修につきましては、情報教育推進のため、コンピュータソフトの操作や活用に係る公開講座を開講し、指導者の育成に努めております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就学支援金の拡充をされたい。 	<p>市立高校における就学支援金制度につきましては、国の制度に基づき運用してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学務教職員課）</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校の部活動にかかる費用を支援して頂きたい。大会等の旅費について運動部・文化部にかかわらず拡充を図られたい。 	<p>中学校のクラブ活動費の支援につきましては、経済的理由により就学が困難と認められる生徒のうち、国が支援を行う要保護生徒に対しては、平成21年7月から生活保護費の教育扶助学習支援費の一部として支給してきております。市が支援を行う準要保護生徒に対しては、市内中学校の実態調査等を行いながら検討しております。</p> <p>運動部については、県大会、東北大会及び全国大会へ派遣するために、生徒の旅費の一部を盛岡市中学校体育連盟に助成しており、31年度についても継続してまいります。</p> <p>文化部については、30年度は、全国大会へ出場する吹奏楽部や合唱部などの団体に対し、助成しているところであり、31年度も継続するよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学務教職員課・学校教育課）</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 制服に係る費用も含めて、私費の抑制に努められたい。 	<p>制服等の新入学に必要な費用につきましては、経済的理由により就学が困難と認められる生徒のうち、国が支援を行う要保護生徒に対しては、生活扶助の入学準備金として支給してあります。市が支援を行う準要保護生徒に対しては、就学援助費の一つである新入学学用品費として、要保護に準じて、平成29年度から増額して支給しているほか、30年度の入学生からは、入学前の支給を実施しております。</p> <p>また、学校集金等で保護者が負担している「私費」には、ドリルや副教材など学校で使用する教材の費用や、見学のバス代など学校外活動に必要な費用などがあります。学校運営での私費利用については、目的及びルールを定めた「盛岡市学校徴収金事務取扱要領」に沿って各学校長が決定しておりますが、金額が保護者の負担過重とならないよう、適正</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ 給食費の公会計化を実施されたい。(新規)</p>	<p>な取扱いを指導してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学務教職員課)</p> <p>公会計は、学校での事務負担の軽減や、会計の透明性が図られるなどのメリットがありますが、実施に当たっては、学校ごとに異なる献立や給食費の取扱いの整理、会計処理システムの構築など、様々な検討課題が想定されるところであります。</p> <p>現在、国において学校給食会計における公会計化のガイドラインの策定作業が進められておりますことから、今後、これらの動きを注視してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学務教職員課)</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ 小中高における特別支援学級の充実をされたい。</p>	<p>盛岡市立小中学校に設置された特別支援学級は、平成29年度は小学校83学級、中学校35学級でしたが、対象児童生徒の増加や未設置校からの要望により、30年度は、小学校8学級を新たに設置し2学級を廃止、中学校は4学級を新たに設置しております。今後とも、各学校の実態を受け、必要に応じて設置するよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ いじめや自殺防止のため、LGBTを含む人権教育の強化に取り組まされたい。</p>	<p>いわゆるLGBTといった性的指向や性自認を取り立てた指導は行っておりませんが、各学校では、人権教育の内容として、社会科の学習の中で「基本的人権を尊重すること」、道徳の中で「だれに対しても差別や偏見を持つことなく接すること」、学級活動の中で「自己及び他者の個性を理解し尊重すること」を児童生徒の発達段階に応じ、指導しております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ 不登校生徒に対する野外事業や体験事業を支援されたい。</p>	<p>不登校生徒に対する野外事業や体験事業については、様々な体験活動を通して、人との交流を図りながら、自立性を高め、集団への適応力を高めるため、教育研究所のいきいきスクール事業において、野外活動、動物飼育体験、スポーツ体験活動、科学・歴史文化体験学習等を実施しております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ 不登校や引きこもりの子ども若者に対するア</p>	<p>不登校生徒につきましては、不登校生徒等対策相談員を含め、教職員が家庭訪問等をし、</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>ウトリーチ事業を実施して頂きたい。「不登校・ひきこもりセミナー」を実施し啓発活動を実施して頂きたい。</p> <p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ 不登校の子ども達へ通信制高校の紹介を実施して頂きたい。</p> <p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ 全国の山村留学の情報の提供をされたい。</p> <p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ 盛岡市立高校の活性化を図られたい。県教育委員会まかせではない、市教育委員会の独自の人事制度や教員配置を通じ、生徒の集まる環境を整備されたい。</p>	<p>生徒の実態に応じた指導を行っております。</p> <p>子どもや若者に対するアウトリーチにつきましては、ひきこもり支援に取り組んでいるNPO法人だけでなく、多様な機関による取組が有効とのことから、「我が事・丸ごと」モデル推進事業の中で事例検討などを行い、支援方法や啓発活動について検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部地域福祉課，教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>各中学校において、通信制高等学校を含む高等学校等について生徒及び保護者に紹介する等、適切に進路指導を実施しております。不登校の生徒に対しても、早期から進路に関する相談を行い、生徒が自らの生き方を考え主体的に進路を選択することができるよう、情報を提供しながら進路指導を実施しております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>山村留学とは、小中学生が自然豊かな農山漁村に一年間単位で移り住み、地元の小中学校に通いながら、様々な体験を積むものであり、平成27年度文部科学省委託事業を受けた「特定非営利活動法人 全国山村留学協会」の実態調査報告書によると、参加者数は平成16年をピークに減少傾向、ここ数年は横ばいの状況にあります。</p> <p>文部科学省は、山村留学について、小規模校活性化のため、児童生徒集団の多様性を確保するなどの観点から、積極的に検討する必要があるとしておりますが、本市においては、小中一貫教育に係る事業や、教育研究所委託研究における小規模・複式学級における学校連携の事業において、交流学习等、児童生徒集団の多様性を確保する取組を行い、小規模校の活性化を図っているところです。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>平成16年度から21年度まで実施した市立高校教育改革により、大学進学率及び就職率が向上し、国公立大学合格者数も増加しております。また、部活動奨励により、スポーツ、文化活動ともに優秀な成績を収めており、市立高校に対する評価が高まってきております。平成25年度に策定した第二次市立高校教育改革基本方針により、教育環境の変化に対応しながら、更なる高校教育の質の向上に努めてまいります。</p> <p>受験者の確保につきましては、入試制度改革や中学校訪問などにより学校の教育内容や</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> 市立図書館建て替えについて、市民要望が充分反映する形での検討をされたい。 	<p>入試制度などの説明を行ってきておりますが、今後も引き続き学校の特色や成果等について周知を図ってまいります。</p> <p>教員の配置につきましては、市立高校が1校であり人事異動の面から独自の配置は困難でありますことから、これまで同様、県教育委員会と連携しながら、進めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局学務教職員課・市立高校)</p>
<p>P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> 市立図書館の整備につつきましては、市民要望が充分反映する形での検討をされたい。 	<p>市立図書館の整備につつきましては、「盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画」と整合を図りながら検討することとなっております。平成29年度に実施した耐震診断の結果、全ての階で耐震強度が不足していることが判明したため、早急な対策を講じる必要があることから、図書館に関する様々な意見なども参考にしながら、図書館の在り方を含め、整備手法について早急に検討を進めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局生涯学習課)</p>
<p>P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> 市指定文化財を県指定・国指定に再評価していくよう働きかけたい。 	<p>市の指定文化財が県及び国の指定文化財となるためには、県及び国の類似の文化財との比較において県及び国を代表する典型的で重要なものであることを示す必要があり、個々の事例について、調査研究に努めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局歴史文化課)</p>
<p>P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> 各分野の伝統文化の担い手の相互交流を促進する機会をつくっていただきたい。 	<p>市は、盛岡市所在の指定無形民俗文化財等の保存・活用を図り、その保持団体の相互連絡を密にし、後継者の育成を図ることを目的とした、「盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会(54団体が加盟)」に対して、補助金を交付しその活動を支援しているほか、青少年郷土芸能フェスティバルを共催するなど、積極的に民俗芸能の担い手の育成を促進する機会を設けております。</p> <p>(教育委員会事務局歴史文化課)</p>
<p>P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員の不祥事防止を徹底されたい。 	<p>教職員の綱紀保持の徹底を図るとともに、教育公務員として一人一人の行動が、教育に対する信頼に及ぼす影響を深く自覚することを促し、モラルの向上、法令遵守の徹底について繰り返し指導し、不祥事の再発防止に引き続き取り組んでまいります。</p> <p>また、飲酒運転を含めた不祥事未然防止について、組織的な対応をより一層徹底していくとともに、教職員個々の状況に応じた指導や相談を進めるなどして、教職員一人一人の</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名：市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
	<p>コンプライアンス意識の醸成に努めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局学務教職員課)</p>